

埼玉県が発行するサステナビリティボンドへの投資 ～都道府県初となるサステナビリティボンドへの投資を通じた地方創生支援～

セゾン自動車火災保険株式会社（代表取締役社長：佐藤 史朗、以下「セゾン自動車火災」）は、このたび、都道府県初となるサステナビリティボンド（※）「埼玉県 ESG 債」への投資を決定しましたので、お知らせします。

※サステナビリティボンドとは、環境問題の解決を目指すグリーンプロジェクト、社会課題の解決を目指すソーシャルプロジェクト双方への資金調達のために発行される債券です。

1. 本債券について

埼玉県は、令和4年度からの県政運営の基礎となる新たな総合計画として「埼玉県5か年計画～日本一暮らしやすい埼玉へ～」を策定し、その中で、「安心・安全の追求～Resilience～（レジリエンス）」、「誰もが輝く社会～Empowerment～（エンパワーメント）」、「持続可能な成長～Sustainability～（サステナビリティ）」の3つの将来像の実現を掲げています。

本債券で調達された資金は、3つの将来像の実現に向けた「治水・治山対策の推進」、「みどりの保全と創出」といったグリーンプロジェクト、「危機管理・防災体制の再構築」、「児童虐待防止・社会的養育の充実」といったソーシャルプロジェクトに充当されます。

<本債券の概要>

銘 柄	第1回 埼玉県 ESG 債
年 限	10年
発行総額	150億円

本債券は、ICMA（International Capital Market Association／国際資本市場協会）が公表する「サステナビリティボンドガイドライン2021」に適合する旨、株式会社日本格付研究所からセカンド・オピニオンを取得しています。

2. 本債券への投資

本債券への投資は、地域・社会や環境との共生、経済・企業との安定的な成長共有の観点から、埼玉県が進める地方創生への取組みを資金面からサポートできるものであると考え、投資を決定いたしました。

セゾン自動車火災は、「社会的責任の遂行」を経営基本方針の一つに掲げ、SDGsの達成に貢献することを目指すSDGs経営を進めており、今回のESG投資はその一環として取り組むものです。

3. 今後の取組み

セゾン自動車火災は、今後も ESG 投資を通じ、運用収益の向上を図るなかで、資産運用面からも持続可能な社会の実現に貢献できるよう取り組んでまいります。

以上

主に貢献できるSDGsの目標

<グリーンプロジェクト>



<ソーシャルプロジェクト>

